

陽成の風



「実体験とバーチャルリアリティ（仮想現実）」

校長 福倉泰一郎

今回は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間に始まり、次から次へと大きな行事が行われました。県民週間時には、陽春会の方々において戴き、授業参観・ねったぼ作り・グランドゴルフ・昼食を子どもたちと共に実施していただきました。平成中校区の学校評価委員の方々にも授業参観をしていただきました。また、ジュニアはんや大会、はんや総踊り、仲良し音楽会でも子どもたちの元気な様子を多くの方々に見ていただきました。

かつて中麦に住んでおられたという方が学校に子どもたちのはんや踊り路上パフォーマンス披露の時の写真をもってきてくださいました。全校朝会の時、子どもたちに写真を紹介しながら「あなたたちのことを多くの方々が応援し見守ってくださっているんだよ」と話をしながら学校に関心を持っていただいていることに感謝することでした。

現在子どもたちは、一輪車大会、学習発表会に向け精一杯の取り組みをしています。学校で子どもたちを見ている限り、苦しいこと・辛いことを実体験として経験しています。そしてそれを乗り越える素晴らしい体験をしています。まさに現実の世界を生きています。一方、ゲーム・パソコン・携帯・スマホにみられる仮想現実も氾濫しています。映画など観ていますと本物なのか合成なのか大人であってもわからないものが溢れています。何でも簡単にできてしまいそう、命の危機にさらされても何度でもやり直しが利くと錯覚させるのがバーチャルリアリティの怖さです。ゲームはおもしろいし、スマホだって役に立つこともいっぱいあります。要は、現実と仮想の区別がしっかりできる子どもにしないといけないのです。そのためには、子どもたちに実体験の機会を多く取り、汗水流し、協力し、難儀をしながら獲得していくものの価値について考えさせることが必要です。学校でできることは限られています。家庭・校区の中でもそういう機会がとれますよう今後もよろしくお願い致します。



はんや大会教育長賞受賞!!

演技終了後の感嘆の声と鳴り止まぬ拍手、子どもたちも緊張しつつも満足そうな笑顔で退場しました。11月2日(土)、第4回はんやジュニア大会が、川内文化ホールでありました。出場の13チームは、どのチームも練習を積み、それぞれに堂々たる演技を見せてくれました。

その中でも「チーム陽成2013」の子たちの演技は、変化に富んだ



満足感が感じられました。

いよいよ発表、「教育長賞は、・・・チーム陽成2013」のアナウンスに会場が大きな拍手に包まれました。しかし、子どもたちに笑顔はありませんでした。昨年失った「市長賞」の奪還、子どもたちの胸にはそれしかなかったのだと思います。今年のテーマは、「春夏秋冬」。秋季大運動会での演技を一扫して大会に臨みましました。陸上記録会終了後から約3週間の、早朝練習、昼休みを返上しての練習でしたが、今年も高学年の早朝練習に低学年も自主参加し、松岡教諭の指導の下、真剣に取り組み、陽成小の誇りと伝統を守るためにも頑張ってきました。松岡教諭が出張でいない日にも5・6年生を中心に子どもたちだけで自主練習に取り組む姿に伝統の重さと力強さを感じました。その中心として頑張ってきた6年生の陽菜子さんと莉来さんに「市長賞」旗を持たせたかった。こ



これは、子どもたちはもちろん、職員全員が思っていることです。頑張ってきたからこそ感じる・味わえる悔しさは、今後の糧となる貴重な体験だと思います。

しかし、「はんやの陽成」と誰もが思っている中、「やって当たり前」という周囲の目、1～6年というチーム構成、長年指導してきた鮫島教諭がいなくなったという厳しい状況の中でも、



「チーム陽成2013」は松岡教諭の指導の下、陽成らしさをだし、さらに新たな表現にも挑戦し、見事な演技を披露してくれました。胸を張って誇るべき立派な「教育長賞」だと思います。陽成の子たちは本当にすごいです。きっと、

はんやで学んだ創造性と表現力は、これからの子どもたちの成長に大いに役立っていくと思います。

また、午後からは、やったる会の方々や総勢65名で薩摩川内はんや祭りの踊り連にも参加しました。今年は、路上パフォーマンスでジュニア大会の演技も披露しました。



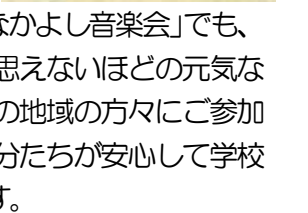
動きと表現力で見ている観客が自然に引きつけられるものでした。「陽成のはんやはかっこいい。」終わった後の大きな拍手にその思いが込められているようでした。演技をする子どもたちの目の輝きに練習時を遙かに超える自信と

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日から7日まで県下一斉に『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』が展開されました。



陽成小では、5日に陽春会の方々29名にお越し頂き、「交流フェスティバル」を行いました。2校時に高城中央幼稚園でのふれあい活動と小学校の授業参観、3・4校地に料理教室とグランドゴルフをしました。その後、交流給食を行い楽しい時間を一緒に過ごしました。



6日に行われた「なかよし音楽会」でも、迫陽菜子さん、校区の方の伴奏で、18名とは思えないほどの元気な歌声を発表してくれました。この期間中、多くの地域の方々にご参加頂き、子どもたちも地域の方々に見守られ、自分たちが安心して学校生活を送れているのを実感したことだと思います。

平成中学校区小 中一貫教育

11月7日(木)には、第2回平成校区学校関係者委員会が行われ、田中コミ協会長をはじめ

12名の評価委員が平成6校を巡回し、授業等を参観しました。この参観で頂いたご意見は、今後の学校運営に生かしたいと思いをします。

また、13日には、平成校区の全体研修会が高来小学校で行われ、小中6校の先生方が一同に会し、平成校区の教育の在り方・進め方について様々な課題を協議しました。

12月の行事予定

日	行事
1 日	世界エイズデー 薩摩川内いじめのない学校づくりの日
2 月	川薩地区市町長杯ロードレース大会(陽成)
3 月	校内人権週間(～6日) 児童集会
4 火	命を大切にすることを育む日 教育相談 安全点検
5 水	委員会活動 ALT来校
6 木	陽成版漢字検定 人権教室 持久走前健康診断
7 金	学校保健委員会 授業参観 学級PTA
8 日	育友会空ビン回収 自治会対抗グランドゴルフ大会
9 月	平成中校区あいさつデー 全校朝会
11 水	ゲストティーチャー来校
13 金	クラブ活動 平成中開校記念強歩大会
14 土	県PTA委嘱公開(東郷公民館)
15 日	第54回南日本10kmロード通信競技大会並びに地区対抗女子駅伝(川薩地区)選考会(陽成)
17 火	移動図書 交流給食(3・4年と幼稚園)
23 月	天皇誕生日
24 火	2学期終業式
27 金	仕事納め